

開講年度		
2022		
授業科目名		
再生・先端医療学		
テーマ		
再生医療や先端医療、移植医療について学ぶ		
課程	科目分類	
修士課程	専門科目	
区分	単位数	
下記参照	2単位	
開講期	授業形態	実施形態
後期	講義	対面および遠隔授業
開講日（曜日・時限）		開講場所
木曜日 6限(18時 19時30分)		未定 リアルタイム配信授業（Zoom）あるいは対面授業
ナンバリングコード		
先端バ <sup>イ</sup> イ <sup>チ</sup> 材：GMDMFB1011		
高度バ <sup>イ</sup> イ <sup>チ</sup> 加：GMDMAM1014		
グ <sup>ロー</sup> バ <sup>ル</sup> 医学：GMDMGM1011		
主担当教員		連絡先
小賤 健一郎 / KOSAI Ken-ichiro		kosai@m2.kufm.kagoshima-u.ac.jp
共同担当教員（担当回数・割合等）		
小賤健一郎 / KOSAI Ken-ichiro (3/15回)		
三井 薫 / MITSUI Kaoru (4/15回)		
伊知地暢広 / IJICHI Nobuhiro (1/15回)		
田川 義晃 / TAGAWA Yoshiaki (1/15回)		
西村 正宏 / NISHIMURA Masahiro (1/15回)		
高尾 尊身 / TAKAO Sonshin (2/15回)		
永野 聡 / NAGANO Satoshi (1/15回)		
佐原 寿史 / SAHARA Hisashi (2/15回)		
山田 保俊 / YAMADA Yasutoshi (1/15回)		
西川 拓朗 / NISHIKAWA Takuro (1/15回)		
学習目標		
再生医療や移植医療をはじめとした先端医療について理解し、その研究開発から臨床応用・実用化にいたる総合的な知識と研究手法を習得する。		
到達目標		
1)幹細胞について説明でき、再生医療について理解し、現状や問題点を説明できる。		
2)遺伝子治療をはじめとする先端医療を理解し、説明できる。		
3)移植医療の現状と問題点について説明できる。		
授業内容（授業回数・テーマ・担当者・学習方法）		
1.（総論）先端医療の開発の総合的理解（研究・法規・倫理・臨床応用・実用化）（小賤健一郎/三井薫）		
2. バイオ研究と先端医療技術（伊知地暢広）		
3. 脳神経再生医療：心は再生できるか？（田川義晃）		
4. 発生と幹細胞（三井薫）		
5. 幹細胞の再生医療への応用（三井薫）		
6. 体性幹細胞と再生医療（西村正宏）		
7. 癌と幹細胞の接点（高尾尊身）		
8. 整形外科領域の革新的な医療技術（永野聡）		
9. 遺伝子治療の最前線（小賤健一郎）		
10. 移植医学（佐原寿史）		
11. 移植医療の実際1～肝臓移植（高尾尊身）		
12. 移植医療の実際2～腎臓移植（山田保俊）		
13. 移植医療の実際3～造血細胞移植（西川拓朗）		

14. 異種移植研究 (佐原寿史)
15. (総括) 各授業を踏まえて次世代医療を考える (小賤健一郎/三井薫) 担当教員の都合により講義の順番が前後する可能性があります。
授業時間外学習
【復習】授業で学んだ内容を振り返り、要点を整理する。
教科書・参考書
特になし
評価基準および方法
出席状況 (70%) , 積極的な授業への参加 (20%) , レポート (10%) : A)80-100, B)70-79, C)60-69, D)59 点以下
時間外対応・オフィスアワー
オフィスアワー : 10:00 17:00 (アポイントが望ましい) メール・HP : 小賤 健一郎 : kosai@m2.kufm.kagoshima-u.ac.jp 三井 薫 : kaorum@m3.kufm.kagoshima-u.ac.jp 授業後 : 相談等の対応は授業後に行う。
その他
区分 先端バイオ : 選択必修科目 高度メディカル : 自由科目 グローバル医科学 : 選択必修科目
講義資料は manaba に掲載する。 他、連絡事項がある場合は、manabaコースニュースで連絡するので、必ず受信できるよう設定しておくこと。
アクティブ・ラーニング
その他 / Other ;
アクティブ・ラーニング (「その他」の内容)
特になし / None in particular
アクティブ・ラーニング (授業回数)
なし / None
実務経験のある教員による実践的授業
教育・研究経験を豊富に持つ教員や臨床経験を豊富に持つ教員などによるオムニバス形式で講義を行い、基礎と臨床とのつながりを理解できるような授業を行う。 / Lectures are given in an omnibus format by faculty members with extensive experience in education and research, etc., so that students can understand the connection between basic and clinical aspects.
SDGs
9 産業と技術革新の基盤をつくろう / INDUSTRY, INNOVATION AND INFRASTRUCTURE ;